第9回　主催：一般社団法人日本授業UD学会　後援：文部科学省

日本授業UD学会 全国大会

2023年
12月9日(土)・10日(日)

テーマ

「多様な学び方」が活きる
個と協働の学び

対面・オンラインのハイブリッド開催

開催方法	対面（筑波大学附属小学校）	オンライン Zoom	オンデマンド Vimeo

追究すべき教育の哲学

一般社団法人 日本授業UD学会

第9回 日本授業UD学会全国大会

テーマ 「多様な学び方」が活きる個と協働の学び

期日：2023年12月9日(土)・10日(日)
開催方法：対面(筑波大学附属小学校)・オンラインZoom・
主催：一般社団法人日本授業UD学会　後援：文部科学省

1日目

2023年 12/9 Saturday

8:30 対面・オンライン受付開始

9:00 オンライン

実践発表・研究発表

筑波大学附属小学校講堂を開放

発表方法は、「オンタイム」と「オンデマンド」の2種類です。

1 オンタイム(9:00-10:30) による発表

◆自主シンポジウム……テーマに基づき、パネラーがオンタイムで発表や議論をする

2 オンデマンド(視聴期間12月1日～10日) による発表

◆授業プレゼンテーション……提案授業の形式で、実践を動画で発表する

◆口頭発表……口頭発表の形式で、研究や実践を動画で発表する

いずれも、発表動画(30分)をオンデマンドで視聴する期間は、12月1日(金)～10日(日)です。
視聴した参加者(希望者のみ)には、Googleフォームを使って感想や意見をもらうことができます。

10:40 オンライン

基調提案

筑波大学附属小学校でオンタイム中継あり

「多様な学び方」が活きる個と協働の学び

石塚謙二
前桃山学院教育大学
元文部科学省

11:00 オンライン

講演

筑波大学附属小学校でオンタイム中継あり

「多様な学び方」が活きる個と協働の学び

石井英真
京都大学
★Guest

オンライン

対談

筑波大学附属小学校でオンタイム中継あり

石井英真
京都大学
★Guest

×

小貫 悟
明星大学

12:00 昼食・休憩　対面受付開始

13:00 対面

公開授業①

5年生　算数

ご参加は筑波大学附属小学校の会場のみ。
オンラインによる同時配信、後日配信はございません。

盛山隆雄
筑波大学附属小学校

14:00 対面

公開授業②

5年生　音楽

ご参加は筑波大学附属小学校の会場のみ。
オンラインによる同時配信、後日配信はございません。

平野次郎
筑波大学附属小学校

15:00 対面

授業シンポジウム①

ご参加は筑波大学附属小学校の会場のみ。
オンラインによる同時配信、後日配信はございません。

盛山隆雄
筑波大学附属小学校

平野次郎
筑波大学附属小学校

笠井健一
国立教育政策研究所
★Guest

髙倉弘光
筑波大学附属小学校

司会

阿部利彦
星槎大学大学院
教育実践研究科

16:30 終了

オンデマンドVimeo

オンデマンドSpecial講演

12月9日（土）～12月15日（金）の7日間、A～Fの講演をすべて視聴いただけます。

A みんなのリソースを共有する グループワーク型 「ケース検討会」

宮口幸治 立命館大学

B 社会科で目指す 「多様な学び方」が活きる 個と協働の学び

佐藤正寿 東北学院大学

C 算数科で目指す 「多様な学び方」が活きる 個と協働の学び

礒部年晃 福岡県筑紫野市立原田小学校

D 理科で目指す 「多様な学び方」が活きる 個と協働の学び

辻　健 筑波大学附属小学校

E 体育科で目指す 「多様な学び方」が活きる 個と協働の学び

清水　由 桐蔭横浜大学

F 特別の教科　道徳で目指す 「多様な学び方」が 活きる個と協働の学び

坂本哲彦 山口大学

2日目

2023年 12/10 Sunday

8:00 対面・オンライン受付開始

8:30

筑波大学附属小学校でオンタイム中継あり

オンライン 企画シンポジウム① 多様な学び方が活きるUDLの授業

中林浩子
下関市立大学
★Guest

バーンズ亀山静子
ニューヨーク州認定
スクールサイコロジスト
★Guest

奈須正裕
上智大学

田村　学
國學院大學

司会

菊池哲平
熊本大学

10:20

対面 公開授業③

3年生　国語

桂　聖
筑波大学附属小学校

ご参加は筑波大学附属小学校の会場のみ。
オンラインによる同時配信、後日配信はございません。

11:20

対面 公開授業④

3年生　社会

宗實直樹
関西学院初等部

ご参加は筑波大学附属小学校の会場のみ。
オンラインによる同時配信、後日配信はございません。

12:20 昼食・休憩

13:20

対面 授業シンポジウム②

ご参加は筑波大学附属小学校の会場のみ。
オンラインによる同時配信、後日配信はございません。

桂　聖
筑波大学附属小学校

宗實直樹
関西学院初等部

濵田秀行
群馬大学
★Guest

村田辰明
関西学院初等部

司会

川上康則
東京都杉並区立
済美養護学校

15:05 学会INFORMATION

15:10

筑波大学附属小学校でオンタイム中継あり

オンライン 企画シンポジウム② 「多様な学び方」を支える令和型学級経営

北森恵
富山県公立小学校
★Guest

佐橋慶彦
名古屋市立守山小学校
★Guest

赤坂真二
上越教育大学

司会

太田　研
山梨県立大学

16:20 終了

日時・開催方法・会場

日時　2023年12月9日（土）・10日（日）
開催方法　対面・オンラインZoom・オンデマンドVimeo
対面会場　筑波大学附属小学校

会費

第一次申込　正会員 7,000円　非会員 8,000円
第二次申込　正会員 7,500円　非会員 9,000円

＊別途、決済手数料がかかります。
＊領収書は、ご入金確認メールに記載のURLにアクセスいただければ印刷できます。
＊お申し込み時に正会員である場合は、正会員価格となります。
全国大会お申し込み後、正会員になられた場合は、正会員価格とはなりません。ご了承ください。
＊全国大会当日、正会員の申込書を提出された方には（初回に限る）、1,000円をキャッシュバックします。
申込書は、後日、常任理事会議にて審議します。その結果を学会より連絡します。入会手続き書類の送付まで、3ヶ月程度かかります。ご了承ください。

申し込み

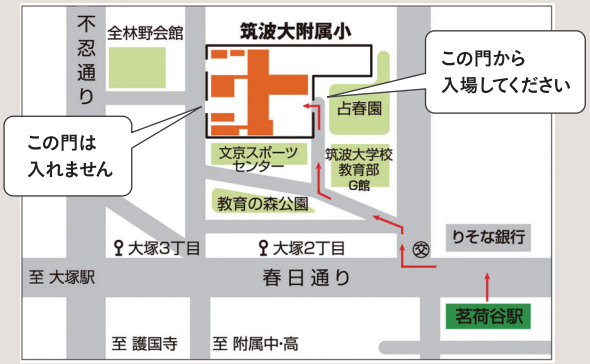
第一次申込　2023年9月1日（金）より10月31日（火）
第二次申込　2023年11月1日（水）より12月7日（木）

・事前申込が必要です。先着順です。
・必ずお一人ずつお申し込みください。
・当日の参加申し込みはできません。
・本学会ホームページよりお申し込みください。
・定員になり次第、締め切らせていただきます。
受付終了はホームページよりご確認ください。
＊事前申込による座席指定はございません。席の確保は行いません。ご了承ください。
＊スケジュールの内容が変更になる場合がございます。ご了承ください。

＊公費支払いは、第一次申込は10月31日（火）まで、第二次申込は11月17日（金）までに学会までメールでお申し込みください。
公費支払いの支払い期限は12月4日（月）までとなります。
お申し込みメールには、件名を「第9回UD全国大会　公費支払い申し込み」とし、本文には①申込者名、②申込者名ふりがな、③ご所属、④メールアドレス（申込者が複数名いる場合は、①～④を人数分記載ください）をお知らせください。
携帯メールを使用する方は、「info@eventpay.jp」のメールが受信できるように設定してください。

会場案内

筑波大学附属小学校
東京都文京区大塚3-29-1
東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷駅」下車徒歩8分



問い合わせ先

一般社団法人 日本授業UD学会
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-5-6 りそな九段ビル5階 KSフロア
HP　http://www.udjapan.org/
E-mail　udjapan.office@gmail.com　＊お問い合わせはメールでご連絡ください。

実践発表・研究発表 発表募集

第9回 全国大会 実践発表・研究発表の発表者を募集いたします。

実践発表・研究発表　内容

●日時　2023年12月9日（土）9：00-10:30

●募集項目　①「オンタイム」による発表　自主シンポジウム
②「オンデマンド」による発表　授業プレゼンテーション
③「オンデマンド」による発表　口頭発表

●申込方法　学会HPより応募用紙をダウンロードいただき、必要事項をご記入の上、応募用紙を添付し、学会事務局までメールにて申込ください。
＊全国大会抄録に、応募用紙に記載いただきました内容（「連絡先」を除く）を掲載いたします。

●参加費　授業プレゼンテーション・口頭発表は2,000円
自主シンポジウムは5,000円
＊別途、手数料220円がかかります。
＊全国大会参加費とは別に、実践発表・研究発表参加費が必要となります。
＊発表者全員が全国大会に申込をする必要があります。
＊お支払いは、応募結果のご案内時にお支払い先をお知らせいたします。

●申込条件　筆頭発表者は、正会員に限ります。
筆頭発表者は、大会編成上、発表は、授業プレゼンテーション・口頭発表・シンポジウムのいずれか1回を限度とします。
筆頭発表者以外は発表者としての記載に限度はありません。

●申込〆切　2023年10月31日（火）

●応募結果　応募結果につきましては、11月中旬までに代表者へメールにてご連絡いたします。

1 オンタイム（12月9日9:00～10:30）による発表

◆自主シンポジウム
発表形式の決まりはありませんが、企画者、話題提供者2名以上、指定討論者1名以上、司会者を設けてください。

＊企画者が司会を兼ねても構いません。
＊応募書類には、企画趣旨（企画者記載）・話題提供概要（話題提供者、それぞれが記載）を記載してください。（3ページ以内）
＊企画者が、Zoomミーティングを使用して開催します。
Zoomアカウントは、企画者またはパネラーのものを使用してください。
＊事前のオリエンテーションを下記の日程で行います。
日時：11月4日（土）17:00-18:00
開催方法：Zoom
＊当日、対面会場（筑波大学附属小学校）で自主シンポジウムの発表を希望する場合は、Wi-Fi機器を貸し出します。
申し込み時にその旨、記載ください。

2 オンデマンド（視聴期間12月1日～10日）による発表

◆授業プレゼンテーション
（提案授業の形式で、実践の発表動画を発表する）

◆口頭発表
（口頭発表の形式で、研究や実践の発表動画を発表する）

＊学会の承諾を受けて、11月20日（月）までに、発表動画（30分間）を学会に送付してください。
＊発表動画をオンデマンドで視聴する期間は、12月1日（金）～10日（日）とします。
＊視聴した参加者（希望者のみ）には、Googleフォームを使って感想や意見をもらうことができます。

第17回 授業UDカレッジ

方法：オンデマンド Vimeo

期日 2024年1月11日（木）～1月24日（水）

＊詳細は、学会HPをご覧ください。
HP: http://www.udjapan.org/

追究すべき「教育の哲学」

2009年5月、参加者20名でスタートした「授業のユニバーサルデザイン研究会。その後、参加者が1,000名を超えるようになりました。

2015年9月、「日本授業UD学会」として活動を再スタートします。なぜ、研究会から学会へのリニューアルを図ったのか。

授業UDは、特定の研究会だけのものではなく、すべての教師が追究すべき「教育の哲学」だと考えたからです。授業UDとは「特別な支援が必要な子を含めて、通常学級の全員の子が、楽しく学び合い『わかる・できる・探究する』ことを目指す授業デザイン」です。

特別な支援が必要な子のつまずきを想定した「指導の工夫」は、他の子にも役立つことが多い。理解力に優れる子が学び直しをしたり、本質的な理解をしたりすることも少なくない。全体指導を工夫しても、活動が停滞する場合には、個別指導が必要になる。授業内の個別指導、授業の事前・事後の指導も想定しておく。また、授業が成立するには、学級経営の力量を高めたり、学習環境づくりの方法を学んだりすることも不可欠になります。

授業UD研究とは、教科教育と特別支援教育との連続を図ることであり、教科教育の側から教科の本質に根ざした指導のあり方を考え、同時に特別支援教育の側から一人ひとりの学び方の違いに応じた指導のあり方を考えます。教科教育と特別支援教育と学級経営に関する日本初のコラボレーション研究です。

このように考えると、授業UDは、特定の研究会の提案レベルに留まりません。ある特定の指導方法でもない。「すべての教師が、特別な支援が必要な子を含めて、全員参加の授業をつくることが大切である」と納得して了解できるような考え方、言わば、すべての教師が目指すべき「教育の哲学」なのです。

「特別な支援が必要な子を含めた全員参加の授業づくり」という教育の哲学に向かって、目の前の子どもたちのために、それぞれの教師が独自のアプローチから追究していくことを期待しています。

日本授業UD学会を設立した目的は、授業UD研究に関する「知見の蓄積」と、その知見を生かした「授業力の向上」なのです。

「生の授業」から学ぶ全国大会

全国大会は、授業UDに関して「生の授業」から学べる機会です。しかも、一つの教科だけではなくて、様々な教科の提案授業を観ることができる。

提案授業では、実際の「教師の指導」と「子どもの姿」を観る。これらが、正に、授業UD研究に関する理論とデータの具体です。

授業UD研究の理論は、机上の空論であってはなりません。理論が授業で具体化されて、子どもの姿としてデータで現れてこそ、価値ある研究だと言えるのです。

授業UD研究の主なフィールドは、やはり「授業」。全国大会では、提案授業や授業プレゼンテーションなどのプログラムによって、授業力の向上を図ってほしいと願っています。

「スキルアップ」を図る授業UDカレッジ

授業UDでは、「教科教育」「特別支援教育」「学級経営」の専門性を高めていくことが不可欠です。

授業UDカレッジでは、「教科教育」「特別支援教育」「学級経営」の理論と方法を体系的に学べます。それぞれに「カリキュラム」があり、学びを積み上げていくことができます。

この学会の正会員になると、「教科教育12講座（各教科・領域の中から一つ以上選ぶ）」「特別支援教育8講座」「学級経営4講座」を修了することで、学会の認定資格「授業UD教育士」「授業UD支援士」試験を受験する権利が取得できます。

「全員参加の授業」を科学する学会誌

学会誌『授業UD研究』は年2回発行されます。一般の書店では販売されない、会員だけが読むことができる機関誌です。

学会誌『授業UD研究』発刊の目的は、「サイエンス」としての「全員参加の授業技術」を蓄積していくことです。

授業UDとは、特別な支援が必要な子を含めて、通常の学級の全員が、楽しく学び合い「わかる・できる・探究する」ことを目指す授業デザインです。どの子にも必ず効果が上がるという授業技術はありません。子どもの学び方の特性に応じて、教科のどんな内容を、どんな方法で指導することが効果的なのかを検討してく必要があります。「学び方の特性」「指導内容」「指導方法」の3点セットで、授業技術を検討する。その中で「サイエンス」としての「全員参加の授業技術」を一つずつ積み上げていきたい、それが学会誌『授業UD研究』です。

多くの教師が学べる企画やシステム

2023年6月現在、全国に33の支部・部会があります。支部は、授業UD研究に関する事業を、支部独自で企画・運営しています。

また、毎週金曜日にはメールマガジンを配信しています。（無料、正会員以外でも登録可能）正会員になると、上記で述べたこと以外に、

- 学会誌への投稿ができる
- 全国大会で発表ができる
- 学会開催の全国大会やカレッジに参加費が割引になる

という特典があります。

一般社団法人
日本授業UD学会

〒102-0074　東京都千代田区九段南 1-5-6 りそな九段ビル５階 KS フロア
E-mail　udjapan.office@gmail.com

詳しくは学会 HP をご覧ください。
http://www.udjapan.org/

日本授業UD学会 会員募集

本学会には、誰でも参加できます。次の3種類の会員制度があります。

	非会員	メール会員（無料）	正会員（有料）
全国大会の参加	○	○	○
授業UDカレッジの受講（年2回）	○*1	○*1	○
会員用メールマガジンの送付（週1回）	×	○	○
各種研究会の先行受付	×	○	○
各種研究会の情報提供	×	○	○
全国大会、各種研究会の割引	×	×	○
全国大会での発表	×	×	○
学会誌の送付（年2回）	×	×	○
学会誌への投稿	×	×	○
授業UD教育士・授業UD支援士の認定	×	×	○

〈学会誌バックナンバー 特集テーマ〉

No.0 私の考える授業UD
No.1 日本の教育における授業UDへの期待
No.2 授業UDを研究する
No.3 授業UDとアクティブ・ラーニング
No.4 授業UDと合理的配慮を考える
No.5 国語授業のユニバーサルデザイン研究
No.6 新学習指導要領と授業UD
No.7 道徳科授業のユニバーサルデザイン
No.8 新学習指導要領と授業UD 実践編－学習につまずく子への支援－
No.9 算数科授業のユニバーサルデザイン研究
No.10 コロナ時代の学習保障をどうするか
No.11 UDL、一歩先へ進むために
No.12 社会科授業のユニバーサルデザイン研究
No.13 浮きこぼれと授業UD ―授業がもの足りない子への学習支援―
No.14 体育科授業のユニバーサルデザイン研究
No.15 探究学習と授業UD

＊「メーリングリスト会員」登録は、学会HPよりお申し込みください。
＊「正会員」登録の詳細等は、学会HP（http://www.udjapan.org/）をご覧ください。
*1「教科教育（初級）」「特別支援教育」「学級経営」の講座は受講できますが、「教科教育」の中級・上級は受講できません。

正会員になると

- 学会誌への投稿ができます。
- 学会誌が送付されます。（年2回）
- 全国大会で発表ができます。
- 授業UDカレッジのすべての講座を受講できます。
- 「授業UD教育士」「授業UD支援士」の資格に挑戦できます。
- 全国大会、授業UDカレッジ等の参加費の割引があります。
- メールで最新の情報を得ることができます。

詳しくは、学会HP（http://www.udjapan.org/）をご覧ください。

一般社団法人 日本授業UD学会 31の支部・部会

UD青森	https://jyugyou.wordpress.com/ 代表／大里公子
UDいわて	https://www.nihonudiwatesibu.com/ 代表／吉田浩規
UDあきた	https://www.akitaud.com 代表／櫻田 武
UD茨城	https://udibk2017.blogspot.jp/ 〈e-mail〉f-masao@msi.biglobe.ne.jp 代表／福田正雄
UD埼玉	https://sites.google.com/site/udsaitama1/ 代表／長江清和
UD東京	http://www.udtokyo.org/ 〈e-mail〉tokyoudjimu@gmail.com 代表／桂 聖
UD多摩	https://sites.google.com/site/udltama0922/ 代表／京極澄子
UD湘南	http://udshounan.jimdo.com/ 代表／片岡寛仁
UD山梨	https://sites.google.com/view/ud-yamanashi/top 〈e-mail〉ud.yamanashi@gmail.com 代表／髙橋達哉
UD東海	http://ud-tokai.net/ 〈e-mail〉info@ud-tokai.net 代表／近藤佑生
UD新潟	＊HP近日アップ予定 代表／川島翔子
UD愛知	http://udgakkaiaichi.wix.com/udaichi 〈e-mail〉udgakkai_aichi@yahoo.co.jp 代表／堀部要子
UD滋賀	https://udshiga.wixsite.com/udshiga 代表／北村辰介
UD和歌山	〈e-mail〉info@shimoes.town.kimino.wakayama.jp 代表／浦 貴子
UD関西	http://www.udkansai.net/ Tel 0797-81-5500（関西学院初等部内） 代表／村田辰明
UD大阪	https://udosaka2018.wixsite.com/udosaka 〈e-mail〉udosaka2018@yahoo.co.jp 代表／橋爪秀幸
UDなにわ	https://www.udnaniwa.com/ 代表／辻本 学
UD中国 子どもの学びを創る会	http://www7b.biglobe.ne.jp/~akiray/index.html 〈e-mail〉shiva@bronze.ocn.ne.jp 代表／芝田秀樹
UDやまぐち「考える音読」の会	http://www.geocities.jp/kingof_nabe/ 〈e-mail〉kangaeruondoku@yahoo.co.jp 代表／西村光博
UD福岡	https://udfukuoka.amebaownd.com/ 代表／山田耕介
UD大分	https://oitaud.crayonsite.net/ 〈e-mail〉oitaud@gmail.com 代表／古屋泰子
UD熊本	http://kumamotoudken.sakura.ne.jp/index.html 代表／井上伸円
UD沖縄	https://sites.google.com/site/okinawaud/ 〈e-mail〉okinawaud@yahoo.co.jp 代表／小島哲夫
UD学級経営	https://udclassroom.wixsite.com/management 〈e-mail〉ud.classroom.management@gmail.com 代表／赤坂真二
UD体育	https://udtaiiku.amebaownd.com 〈e-mail〉udtaiiku@gmail.com 代表／結城光紀
UD中学校	http://ud-chugaku.blogspot.jp/2017/09/udin.html 代表／松崎利美
UD国語	https://kasaharamitsuyoshi.wixsite.com/udkokugo-toranoana 代表／桂 聖
UD社会	http://www.udkansai.net/udsyakai/index.html 〈e-mail〉udsyakai@yahoo.co.jp 代表／村田辰明
UD道徳	http://uddoutoku.sakura.ne.jp/ 代表／坂本哲彦
UD総合	＊HP近日アップ予定 代表／溝越勇太
UD35	https://okinawabiyori.wixsite.com/ud-35 〈e-mail〉ud35@yahoo.co.jp 代表／山田秀人
UDL	＊HP近日アップ予定 代表／桂 聖
UD特別支援教育	＊HP近日アップ予定 代表／小貫 悟